

# タウン・ミーティング

(市長と市民とのつどい)

昨年11月25日に開催された第3回目のタウン・ミーティングの概要についてお知らせします。

## コミュニケーションバス

**市民** 長年の夢がかかない、久住の瀬谷地区にもコミュニケーションバスが運行され、高齢者に喜ばれており、学生もかなり利用しているようです。運転手の接客態度も親切で、さらに利用が増えるのではないかと思います。

**市長** コミュニティバスは足の確保を大前提に、きめ細かにやっつけていきたいと思います。これからの高齢化社会の中で、どこまで足の確保ができるかというところを考えながら取り組んでいます。

## 北千葉道路と新高速鉄道

**市民** 国道408号線は朝晩渋滞を置んでいます。将来、北千葉道路が408号線に接続されるといふ話を聞いております。さらに交通渋滞が起るのではと懸念があります。市長の努力で改善をお願いします。

いします。また、新高速鉄道の駅が成田に二つというのは、難しい問題だと思います。しかし、駅ができれば付近が一層の発展を遂げるのではと思います。

**市長** 北千葉道路と新高速鉄道は平行して取り組んでいます。朝の空港通日もひどい渋滞です。渋滞緩和策を考えなければいけません。引き続き努力していきます。土屋駅については、要望を出しているというのが現状ですが、仮に駅を造る場合、25億円という金額を地元が負担しなければなりません。皆さんの期待にも応えるように努力していきます。

## JR成田駅西口と東口の連絡

**市民** 自転車を利用して、JR成田駅西口から東口まで出るのに不便を感じています。

**市長** 西口と東口との道路の連絡は、囲護台になかよしトンネルが

できて、以前よりは近くなりました。さらに、駅前広場を整備する中で、一工夫できないだろうかと考えています。

なお、成田国際高校前から不動ヶ岡を通って国道51号線に接続する郷部線という大きな工事をしていきます。今年度末で完成し、ニユータウン側と国道51号線がぐっと近くなります。

## 総合病院の誘致と 少子高齢化対策

**市民** 成田市は合併して10万人以上になりますので、市が緊急総合病院をもつ一カ所誘致したほうが良いのではないかと危惧しています。国が少子化対策で、小中学生をお年寄りの家庭に一時預け、若夫婦はフルに働くことを推進していくことになったそうです。市ではどのように考えていますか。

**市長** 市民からアンケートを取ると、やはり医療問題がいつも出て来ます。病院の建設問題は、印旛郡市という医療圏があり、人口に合わせたベッド数の一定の基準があります。要するに現状では、足りている「というところ」になってしまっています。

ただし、ご意見のとおり成田市は人口が伸び、空港という特殊事情があり、病院がもう一つ必要で

あろうと考えています。

**市職員** 平成17年度から10年間の時限立法ですが、「次世代育成支援対策法」という法律が作られました。市でも、市民みんなで支える楽しい子育てのまち」を基本理念に、「成田市次世代育成支援行動計画」という5カ年の計画を作りました。

この対策法の中では、働くお母さんを支えるだけでなく、子どもとお母さんだけで過ごしている方たちを支援していかなければ、子どもは増えていかないと言われています。これからは社会全体が子どもを育てることを大きな柱にしています。くわしくは児童家庭課にご相談ください。

## 生ごみのリサイクル

**市民** 台所から出たごみを焼却していますが、八街市では企業と一緒にリサイクルして、野菜を作って商品化して...というように、循環しているという記事が載っていたのですが、成田市ではできないのでしょうか。

**市長** 試験的に二つの方法で実行してあります。一つは、環境の立場で東町周辺の家庭の生ごみを集めて、肥料化しようとやってみました。しかし、家庭ごみには塩

分や油分などが入っていて、肥料として適さず、事業としては前年度で小休止となっています。

もう一つは、かんらん車というグループがあります。彼らは自分たちが作っている野菜の残ったものを堆肥化しています。家庭ごみと違って、塩分や化学調味料が入っていませんので良好な堆肥化が可能です。ご提案の内容は研究課題にさせていただきます。

## そのほか

**市民** 公津の杜二丁目とその近隣で、高さ30mを超えるビル建設計画があります。法的な問題はクリアされているようですが、住民一同が不安になっています。市のまちづくりが、住民不在でいくのでは心配しています。

**市長** お住まいの地区は、第1種低層住居専用地域という一番厳しい用途地域になっていますが、第2種住居地域に隣接していることから問題が発生しています。建築主や地主に皆さんの意思を伝え、どうにか折り合いをつけてほしいという指導をしています。今後もし引き続き指導していきます。

タウン・ミーティングについてくわしくは市民支援課の20-1507へ。